

鹿嶋市宮中2398番地1
TEL 82-1455 FAX 83-7768
URL : <http://www.sopia.or.jp/katyu>
Eメール : kashima-jh@kashima.ed.jp

秀群 ほむら

心から 声を聞こう 声を出そう
声をかけよう！そして笑顔を！



平成29年度もまもなく終了,そして、3年生の皆さん卒業おめでとう！

校長 木滝 道章

早いもので、平成29年度もまもなく終了の時期となりました。創立50周年を迎えた記念すべき1年間、鹿島中学校の歴史と伝統の重さを感じながら、生徒のがんばっている姿に感心したり、明るい笑顔に癒やされたりと、私自身も充実した1年間となりました。

この1年間、「心から声を聞こう、声をだそう、声をかけよう、そして笑顔を！」をスローガンに教育活動に取り組んで参りましたが、何よりもこのスローガンに生徒、教職員が高い意識をもって取り組むことができたことが大きな成果だと考えています。

保護者、地域の皆様にはご支援、ご協力をいただきましたこと深く感謝いたします。ありがとうございました。

さて、3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。この鹿島中学校での3年間で、皆さんはたくさんのことを学び、いろいろなことを経験したことと思います。自分の一生を決めるような出来事に出会った人もいるでしょう。将来やってみたいことが見つかった人もいるでしょう。これから見つけようという人もいることでしょう。焦らず、見つけてください。そして、夢や目標に向かって一步一步着実に前進し、社会に貢献できる大人になってください。いつでも、いつまでも応援しています。

卒業式会場作り、2年生フル稼働！



わを必死に伸ばしたり、紅白幕を真っ直ぐに取り付けたり、スリッパを一つ一つきれいに拭いたり、椅子と椅子の感覚をメジャーを使って一つ一つ並べたりして、午前中にはすっかり素晴らしい会場ができあがりました。4月からの最高学年となる2年生も、今まで以上に鹿島中の良きリーダーとなってくれるでしょう。

7日（水）2年生全員で卒業式の会場を立派に作り上げました。「卒業式会場づくり」はいわば次の鹿島中学校を受け継ぐ者がやらなくてはならない大仕事でもあります。シートのし

これまでありがとう！3年生を送る会



1・2年生と生徒会役員の皆さんで、「3年生を送る会」を開きました。各部活動からのお祝いとお礼のメッセージ、こ

れまでお世話になった先生方からのビデオレター、卒業生のこれまでの3年間の思い出を振り返るスライドショー、「3月9日（レミオロメン）」の合唱など、あっという間の2時間でした。後輩達からの心のこもった会に卒業生も自然に大きな拍手を贈っていました。

素晴らしい！3年間皆勤賞は23名！！

卒業式予行練習の中、校内皆勤賞（中学校3年間無欠席、無遅刻、無早退）が23名に贈られました。受賞者は以下の通り（敬称略）。

石田	穂花	・	小沼	卓巳	・	沼田	真祐	・	金原	まひる
木村	紗菜	・	岡本	明莉	・	黒田	光一	・	才木	暢之
猿田	美咲	・	中田	雄也	・	細田	健光	・	山田	陽向
市原	茉央	・	小林	陽向	・	近藤	結月	・	森内	音色
森内	美玖	・	石津	颯也	・	伊藤	小雪	・	角谷	和奏
木内	友紀	・	平山	凜	・	松原	綾乃			

読書活動が飛躍的に向上！

昨年と比較して、今年の生徒の読書量は大きく伸びました。

9月の図書館新規オープンからの貸出総数は2,591冊、一人あたり5冊以上借りたことになります。読書の県教育長賞も昨年の約2倍の114人と増加しました。「図書館だより」にもある通り、「読書は良い人間になるための作業」です。春休みも大いに読書をしましょう。



【先生も一緒に朝読書】

保護者の皆様へ

徳川家康は、「その人間をダメにするにはどうすればいいですか？」と聞かれて、「その人のやりたいことをすべて好きなようにやらせてあげること」と答えたそうです。幼少時から人質としてつらい日々を過ごしてきた家康だからこその逸話です。

子どもの主体性や自主性、そして個性や自由を尊重するのが現代の風潮ですが、ひとつ間違えると「わがままで自己中心的、排他的でコミュニケーションが苦手」ともなってしまう。子どもだけでなく、大人の我が身も鏡に映してはドキッとしますね。

保健室前の廊下には相田みつおのカレンダーがあります。「つまずいたっていいじゃないか 人間だもの」……子どもがつまずかないようにし過ぎていような気がします。「子は宝」「玉磨かざれば光らず」

今年度いろいろお世話になりました。来年度も鹿島中をよろしく願います。（板）